

まちづくり条例に基づく報告書

令和元年 10 月 21 日

(あて先) 鎌倉市長



報告者

住所

鎌倉市大船6丁目1番3号

氏名

学校法人 鎌倉女子大学
理事長 福井 一光

電話

0467 (44) 21111

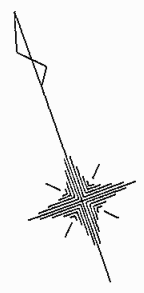
〔法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。〕

次のとおり報告します。

該当条文	☐ 第25条 (大規模土地取引行為) ☒ 第26条 (大規模開発事業) ☐ 第36条 (中規模開発事業) ☐ 第48条 (適用除外) ☐ その他 ()
土地所有者	住所：鎌倉市大船6丁目1番3号 氏名：学校法人 鎌倉女子大学 理事長 福井 一光
土地の所在	鎌倉市 岩瀬字上土腐982番3の一部
面積	9740.55 m ²
報告内容	変更内容は別紙のとおり

(注) 必要に応じて、事業区域案内図、公図の写し、土地の全部事項証明書、土地利用方針図、予定建築物の平面図、立面図 (建築物の建築以外を目的とする場合は、造成計画断面図) を添付してください。

名 称	変 更 内 容	変 更 理 由
① 守衛室	位置の変更	前回、助言及び指導 4 (2) に配慮し、歩行者、生徒の交通安全及び見守り安全の確保を図る為、守衛所を正門出入口付近に計画しました。 今回、正面入口の広場の眺望・景観及び将来接道沿いになる建物の圧迫感の軽減に配慮し建物を敷地側に移動し接道沿いの空間に植栽をし緑化修景を図り、更に前回よりよりよい計画としました。
② 学校を正面入口ヶ所のすり付計画 ②－1 ②－2	正面出入口の幅員を広げる 造成計画の変更	助言及び指導 2 に配慮し、横浜市からの玄関口に出来る公共公益施設として先導的な景観形成を図る為。 前回、学校正門から建物に至る空間については、道路からの取付をゆるやかに広く計画し開放的な空間を創出。その中に交通導線、守衛所、門扉、樹木を配し周辺及び、接道部分は緑化修景を図り、本市の顔にふさわしい景観形成を図るよう計画しました。 今回、守衛所の移動に伴い、より横浜市の玄関口に出来る公共公益施設として先導的な景観形成を図るため正面入口の幅を左右に若干広げ、更に前回よりよりよい計画としました。 造成計画の変更については、切土面積が増となり別紙の通りになります。
③ 県道からの 出入口通路 ③－1 ③－2	県道歩道の切下げ幅員を広げる 造成計画の変更	前回、助言及び指導 4 (2) に配慮し、ゴミ収集車、緊急車両の交通が主になりますが幹線道路への交通安全の確保を図るため、すり付けをゆるやかに計画しました。 今回、地域住民及び緊急車両等の通行支障が生じないように、県道 横浜鎌倉線に設ける出入口の大型車の通行に際して、安全に配慮した動線計画としました。 鎌倉市警防救急課、県藤沢土木事務所とも協議を行い、歩道切下げ幅を拡幅することにより交通の安全を図り、更に前回よりよりよい計画としました。(別紙軌跡図、拡幅理由添付) 造成計画の変更については、すり付勾配は従来のまま、切下げ幅員が広くなった為。切土面積が増となり別紙のとおりになりました。 歩道切下幅が拡幅された為、土地利用計画図の出入口の形状がそれに合わせ変わりました。



建築概要表

	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物の高さ (m)	備考
校舎	3,950	11,500	17.70	
守衛所	20	20	4.00	1棟
ゴミ置場	30	30	4.00	
計	4,000	11,550		

凡例

記号	名称	規格・寸法	備考
	予定建築物	RC造4階 外	校舎・守衛所 ゴミ置場
	緑化地	20%以上	
	雨水調整池	797.60 m ³	建物地下ピット
	防火水槽	40m ³ × 2基	
	雨水排水	VUφ200~400mm	
	最終雨水樹	1ヶ所 1号人孔(φ900mm)	取付管φ400mm
	駐車場	平置 2.5×5.0m(台)	12台
	最終汚水樹	1ヶ所 1号人孔(φ900mm)	取付管φ200mm
	消防活動空地	6.00m×12.00m	25t耐圧舗装

土地利用計画表

記号	名称	面積 (㎡)	比率 (%)	備考
	建築敷地	9740.55	100.0	
計	事業区域	9740.55	100%	

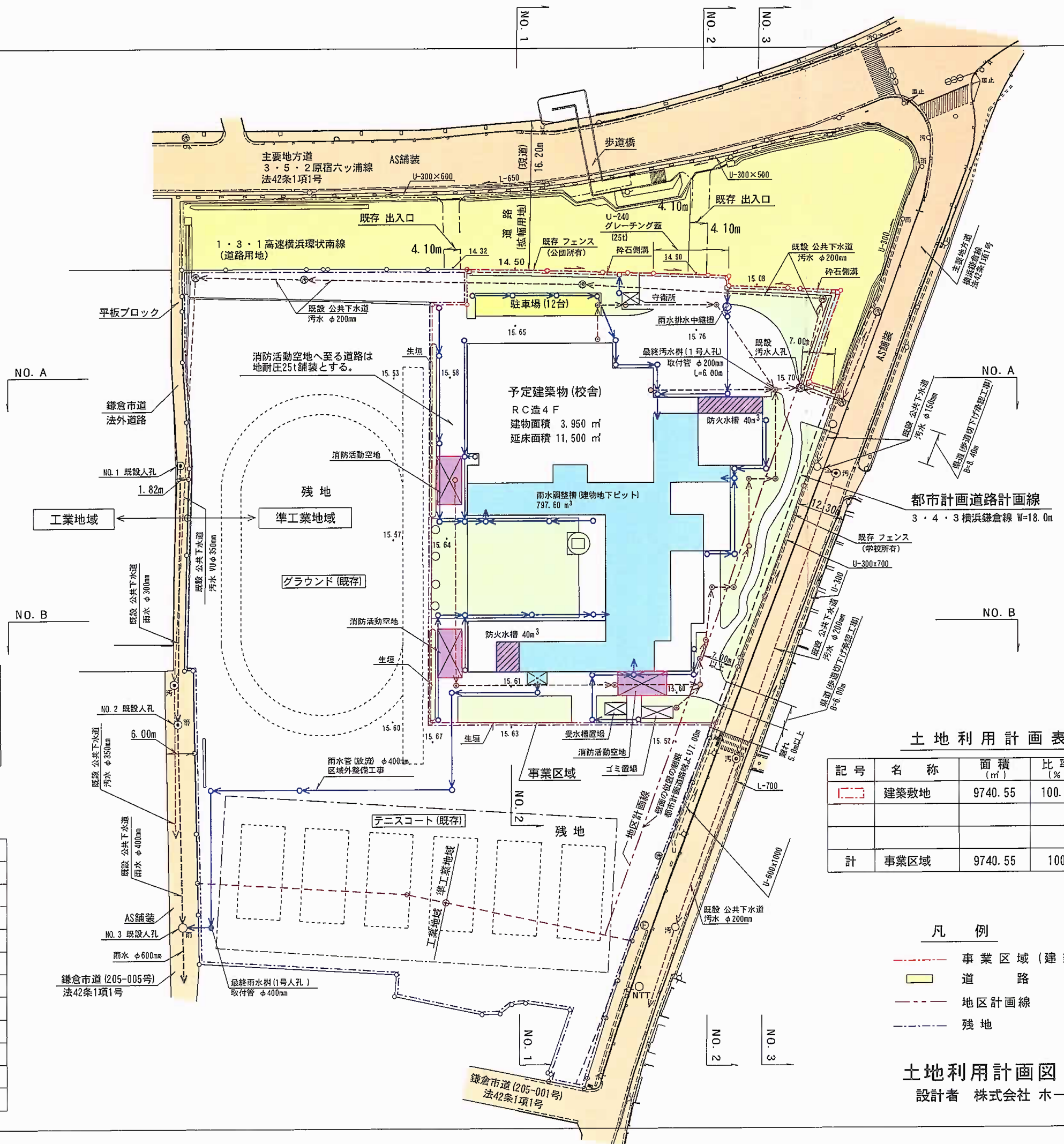
凡例

- 事業区域 (建築敷地)
- 道 路
- 地区計画線
- 残 地

新

土地利用計画図 S=1/1000

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清



	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物の高さ (m)	備 考
校舎	3,950	11,500	17.70	
守衛所	20	20	4.00	1棟
ゴミ置場	30	30	4.00	
計	4,000	11,550		

凡 例

記 号	名 称	規格・寸法	備 考
□	予定建築物	RC造4階 外	校舎・守衛所 ゴミ置場
■	緑 化 地	20%以上	
▨	雨水調整池	779.60 m ³ 779.25 m ³ 以上	建物地下ピット
⊠	防 火 水 槽	40m ³ × 2基	
○→	雨水排水	VUφ150~350	
○	最終雨水樹	1ヶ所 1号人孔 φ900mm	取付管 φ400mm
□	駐 車 場	平置 2.5×5.0m (台)	12台
○→	最終汚水樹	1ヶ所 1号人孔(φ900mm)	取付管 φ150mm
⊠	消防活動空地	6.00m×12.00m	25t耐圧舗装

土地利用計画表

記 号	名 称	面積 (㎡)	比率 (%)	備 考
□	建築敷地	9740.55	100.0	
計	事業区域	9740.55	100%	

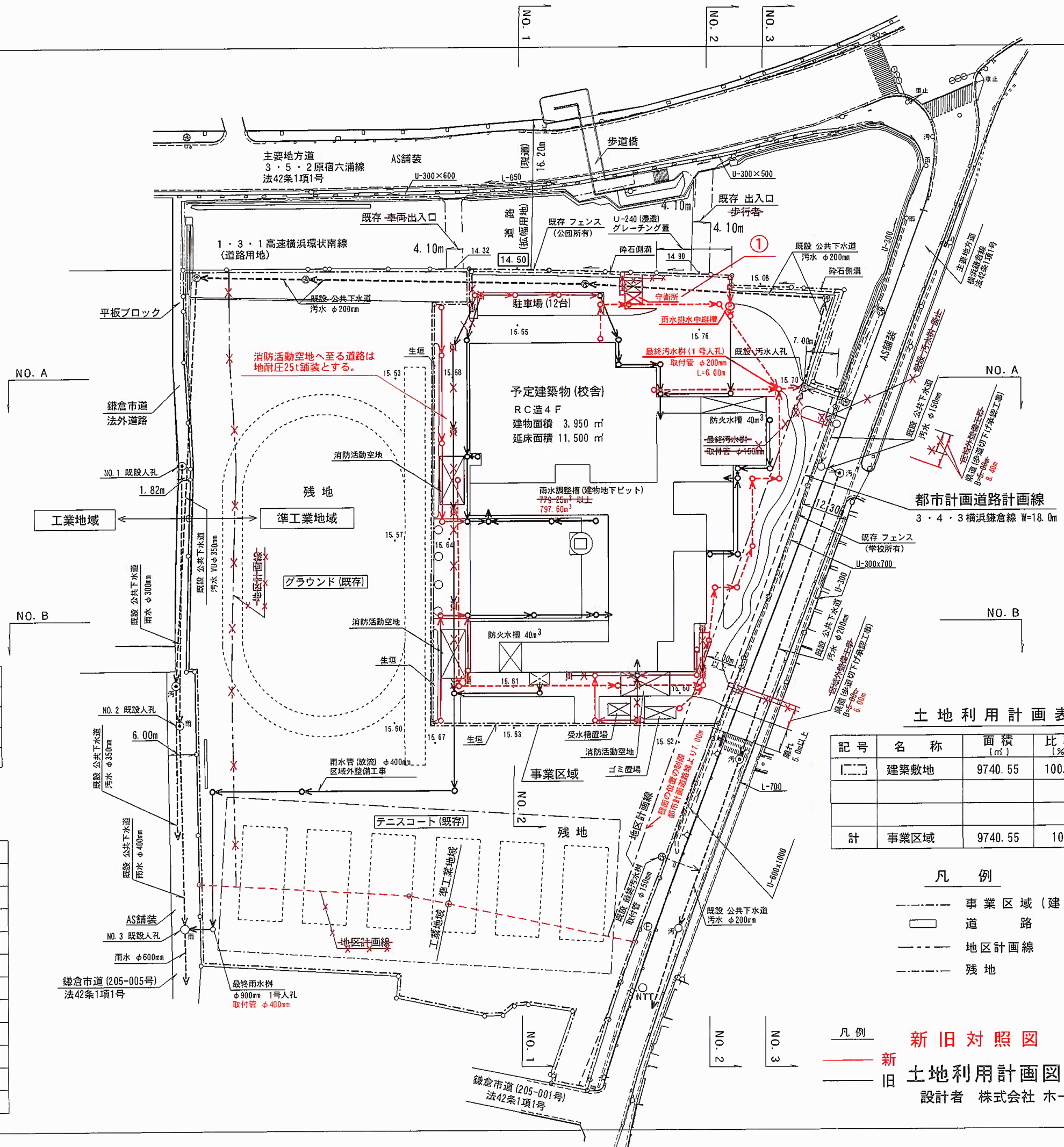
凡 例

- 事業区域 (建築敷地)
- 道 路
- 地区計画線
- 残 地

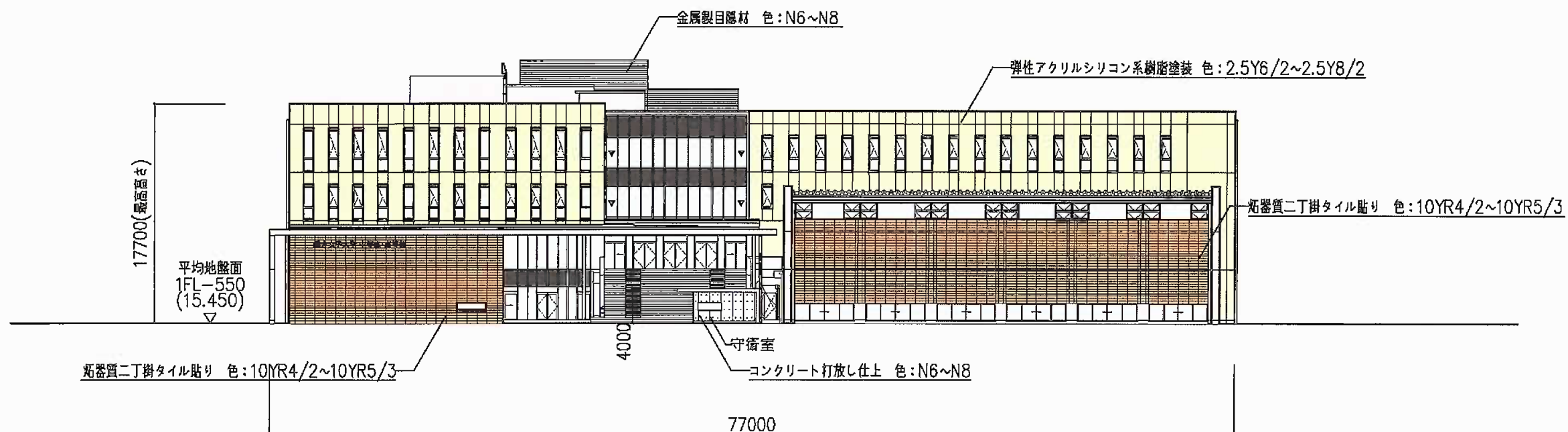
新旧対照図

土地利用計画図 S=1/1000

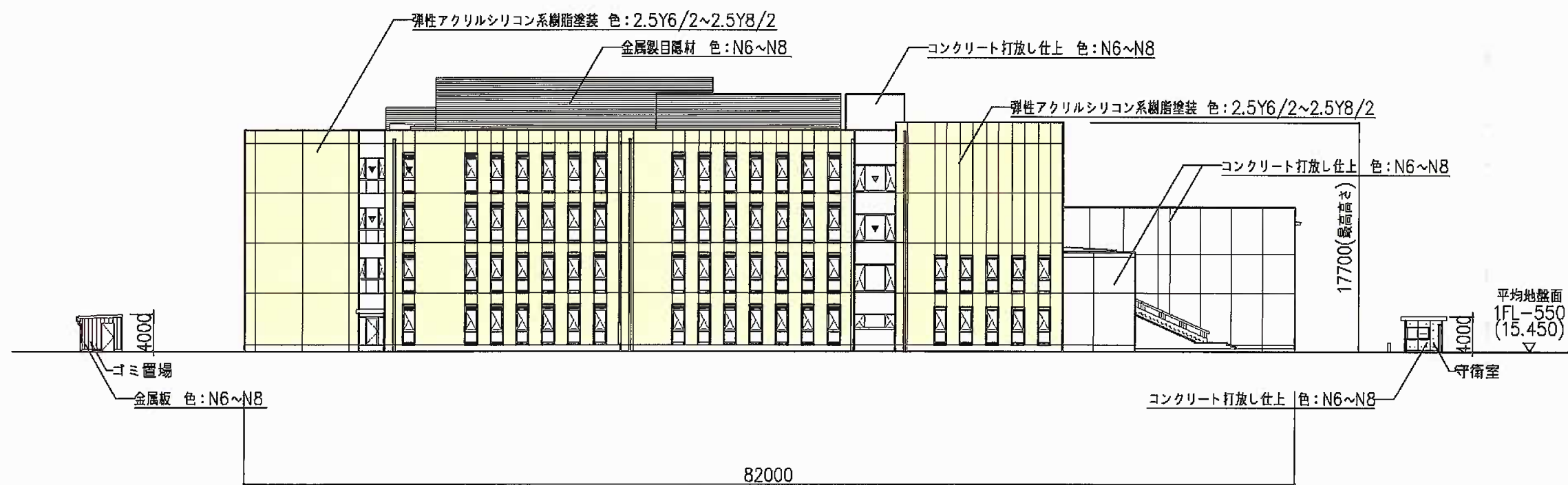
設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清



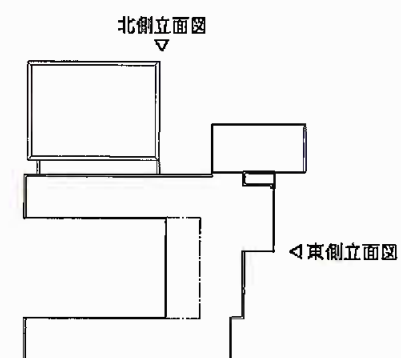
建築概要表



北側立面図

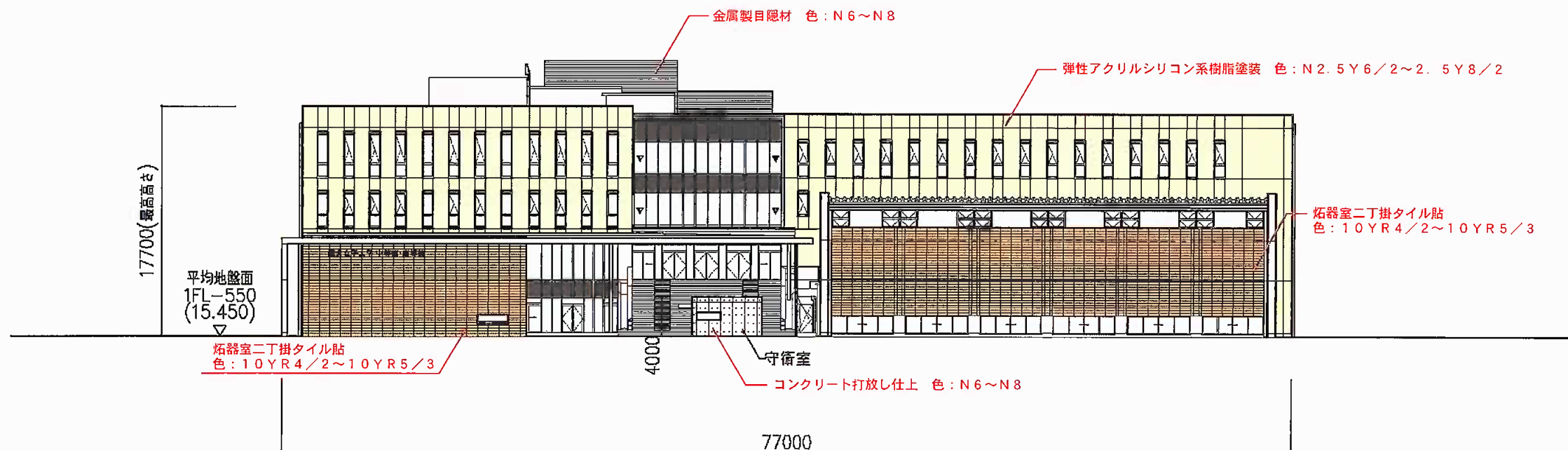


東側立面図

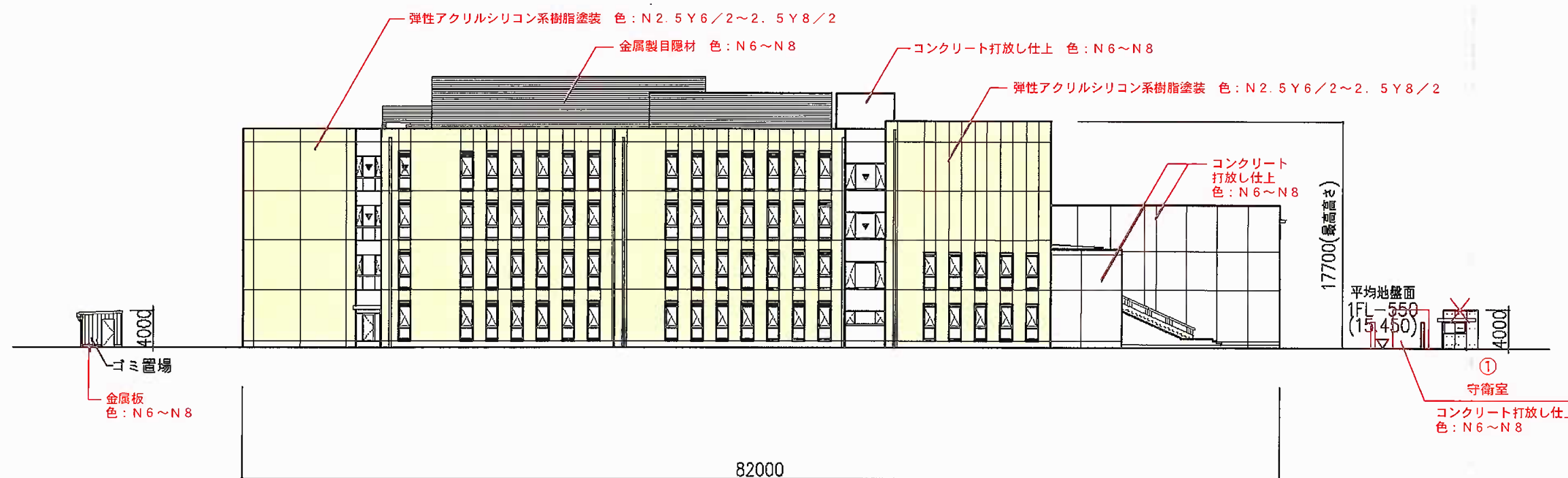


キープラン

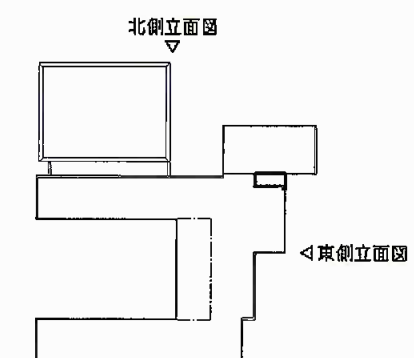
新



北側立面図



東側立面図



キープラン

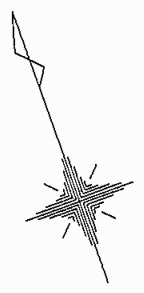
凡例

— 新
— 旧

新旧対照図

S=1:400

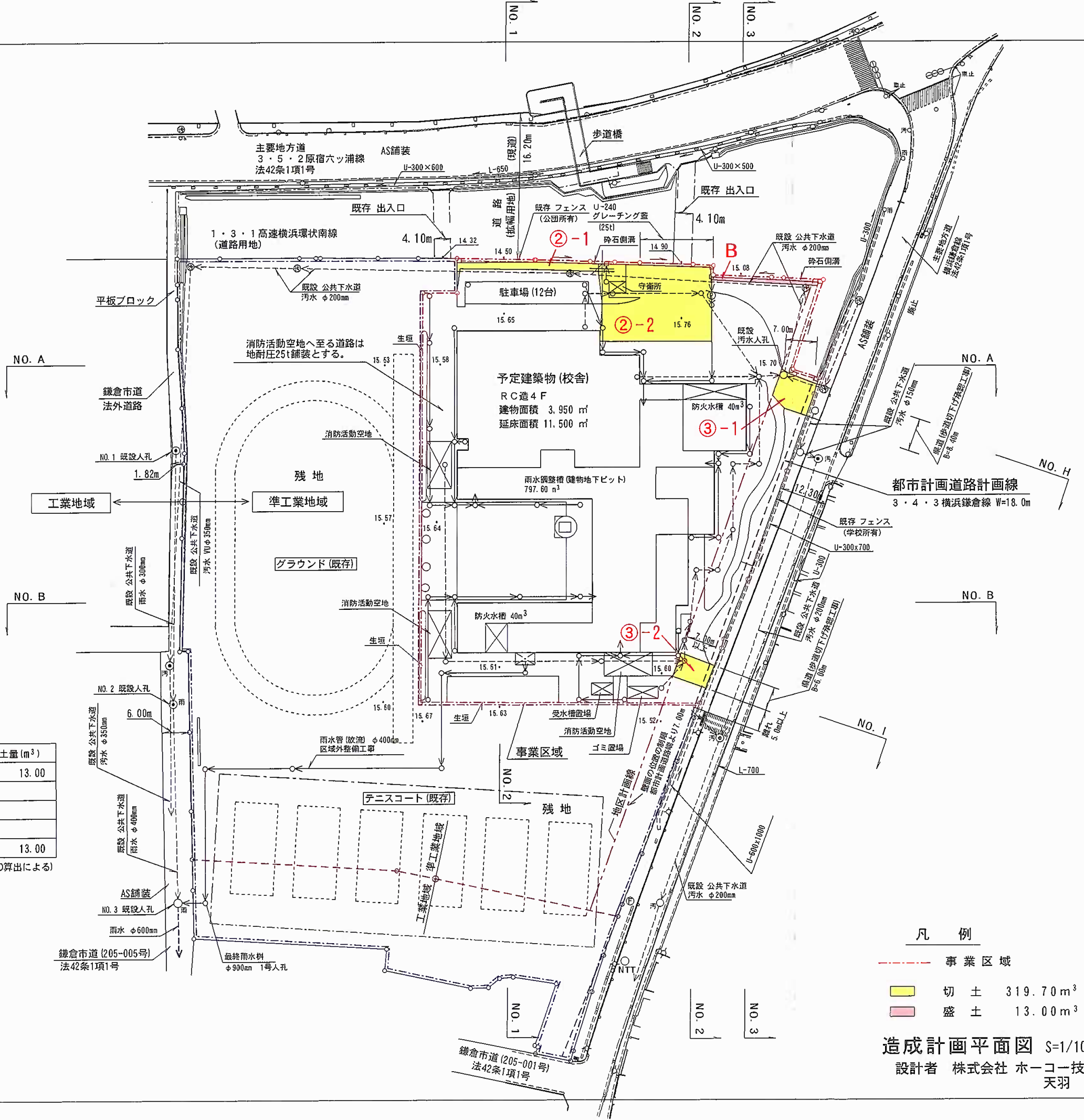
立面図



概算土量計算表

NO.	切土面積 (㎡)	平均厚さ (m)	土量 (m³)	NO.	盛土面積 (㎡)	平均厚さ (m)	土量 (m³)
②-1	65.86	0.30	19.75	B	32.50	0.40	13.00
②-2	538.76	0.45	242.44				
③-1	80.33	0.35	28.11				
③-2	65.35	0.45	29.40				
計			319.70				13.00

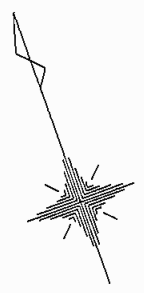
(CAD算出による)



- 凡 例
- 事業区域
 - 切土 319.70 m³
 - 盛土 13.00 m³

造成計画平面図 S=1/1000
設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清

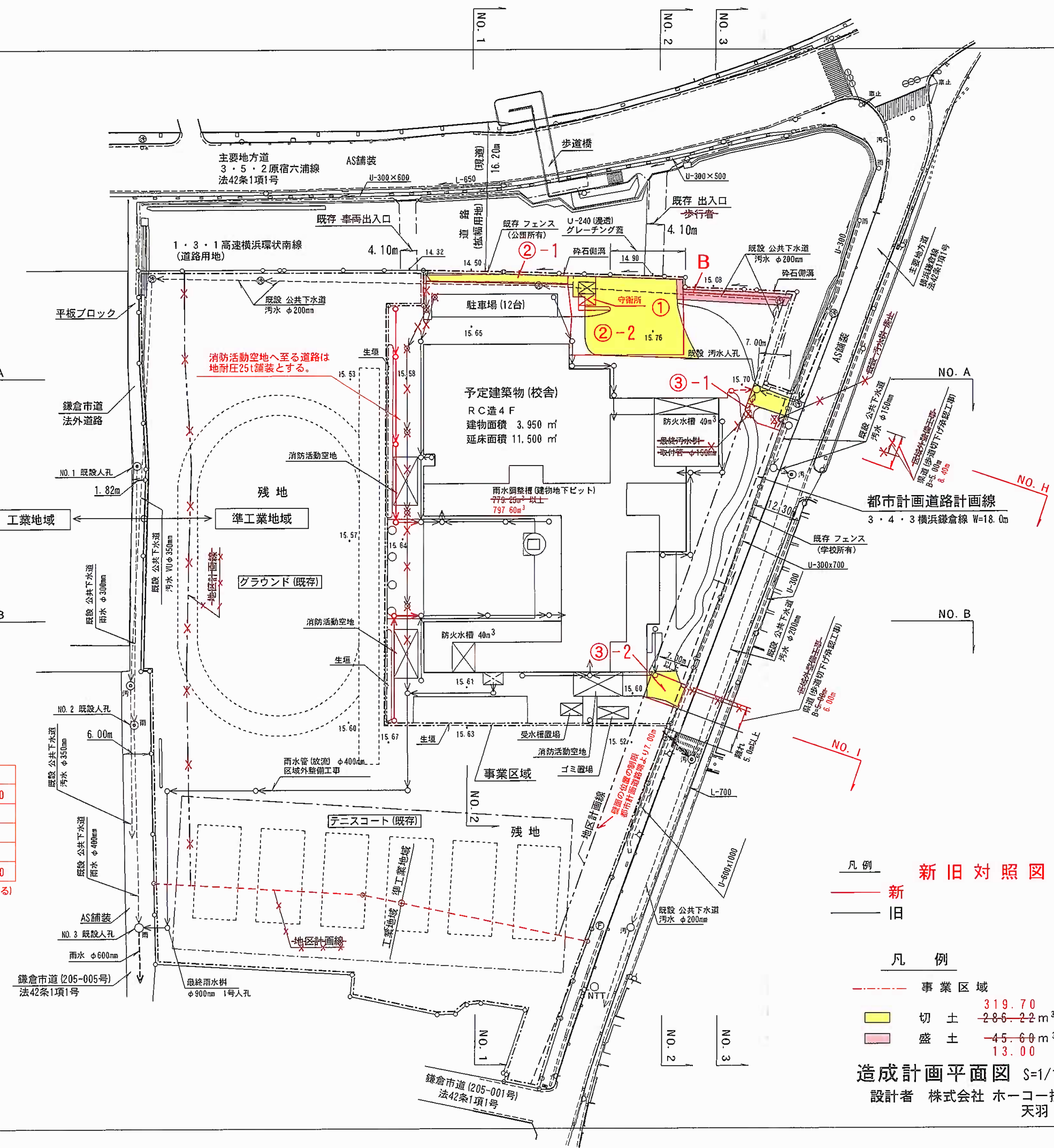
新



概算土量計算表

NO.	切土面積 (㎡)	平均厚さ (m)	土量 (m³)	NO.	盛土面積 (㎡)	平均厚さ (m)	土量 (m³)
②-1	65.86	0.30	19.75	B	32.50	0.40	13.00
②-2	538.76	0.45	242.44				
③-1	80.33	0.35	28.11				
③-2	65.35	0.45	29.40				
計			319.70				13.00

(CAD算出による)



凡例 新旧対照図

— 新
— 旧

凡例

事業区域	319.70
切土	286.22 m³
盛土	45.60 m³
	13.00

造成計画平面図 S=1/1000

設計者 株式会社 ホーコー技研
天羽 清

旧

概算土量計算表

NO.	切土面積 (㎡)	平均厚さ (m)	土量 (m ³)	NO.	盛土面積 (㎡)	平均厚さ (m)	土量 (m ³)
⑥-1	77.11	0.30	23.13	B	114.00	0.40	45.60
⑥-2	486.68	0.45	219.00				
⑦-1	46.73	0.35	16.35				
⑦-2	61.65	0.45	27.74				
計			286.22				45.60

(CAD算出による)

新

概算土量計算表

NO.	切土面積 (㎡)	平均厚さ (m)	土量 (m ³)	NO.	盛土面積 (㎡)	平均厚さ (m)	土量 (m ³)
②-1	65.86	0.30	19.75	B	32.50	0.40	13.00
②-2	538.76	0.45	242.44				
③-1	80.33	0.35	28.11				
③-2	65.35	0.45	29.40				
計			319.70				13.00

(CAD算出による)